

別記様式

会 議 録

会議の名称	令和 6 年度 第 4 回 大平地域会議
開催日時	令和 6 年 7 月 25 日 (木) 午後 6 時 30 分 開会 午後 7 時 32 分 閉会
開催場所	プラッツおおひら 2 階 多目的ルーム A
出席者氏名	別紙 1 のとおり
欠席者氏名	別紙 1 のとおり
事務局職員職氏名	別紙 1 のとおり
その他出席者等	別紙 1 のとおり
会議事項	1 開会 2 会長あいさつ 3 議事 (1) 令和 7 年度実施分 地域予算事業計画書(案)について 4 その他 5 閉会
会議の公開又は 非公開の別	公開
傍聴人の数	0 名
その他必要事項	
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
事務局	1 開会
会長	2 会長あいさつ
会長	3 議事
事務局	(1) 令和 7 年度実施分 地域予算事業計画書(案)について 〔資料に基づき説明〕 昨年度から、事業アイデア発掘、制度合致、評価採点、事業の組合せなどの絞込みの協議を続けてきました。昨年度最後の回には事業費の兼ね合いもあり 4 つの事業に絞込み、引き続き精査を進めるとのご承認をいただきました。これを踏まえ、今年度も、事業担当課と協議を重ねまして、事業内容や事業費の精査を進めましたところ、これまでご提示した事業費と比べ、それぞれ若干の事業費の増減がありますが、資料のとおりまとめました。当然、事業自体の目的主旨は変わっていませんが、物価高騰の折、事業費が増加傾向にあるようです。今回、委員の皆さまのご意見等をいただき、よろしければ採決をして、大平地域会議として提出する事業計画書の最終的な確定をしたいと考えています。
会長	資料に基づき説明がありましたが、委員から質疑やご意見等、何かありますか。
A 委員	かかしの里活性化事業の件。事業担当部署のほうから、ディーゼル発電機から充電

事務局	式のポータブル電源に修正するとのことですが、使用の仕方や、日頃の充電の管理などはどのようなのですか。 かかしの里に配備される設備備品という扱いなので、所管の観光振興課が一定のルールを定めて、その判断で貸出がされることになるかと想定しています。また、日頃の充電の管理は、施設に常駐している方々が管理することが自然だろうと思いますので、観光振興課の業務を受託してかかしの里に常駐している方々に管理していただくものと想定しています。
会長	バッテリータイプは使い勝手がよく、イベント時だけでなく災害時や施設停電時にも活用できそうなので、私個人としてはこの修正に賛成です。
B 委員	そもそもの話に戻ってしまうかもしれませんが、地域予算としてではなく、市の所管課がきちんと計画的に予算化して対応すればいいはずの事業もあるように思います。提案限度額の定めがあり、地域の課題を解決しようとしても、事業によっては全然金額が足りないケースもあります。
事務局	委員のおっしゃるとおりで、同じ市の予算なのですが、地域予算による予算化をすべきか、事業担当課の予算要求による予算化をすべきか、というこの議論は過去の大平地域会議でも起きていたかもしれませんが、他の地域会議でも議論になることがあると聞いています。市の地域予算の制度として一定のルールが必要であることはご理解いただけたと思いますが、地域予算による予算化をすべきか否かは、事業内容であったり、予算化のスピード感であったり、個々の事業により判断に迷う部分があるのも事実だろうと思います。 そのため、今期の大平地域会議でも、これまで各担当部署との協議もしながら、委員の皆さまには地域会議の場で、事業アイデア発掘、評価採点、事業の組合せ選定などの協議をしていただき、昨年度最後の回には事業費の兼ね合いもありましたが、4つの事業に絞込み精査を進めるとのご承認をいただきました。今回、事業担当課とさらなる協議を重ねて精査をしましたところ、資料のとおりまとまったという状況にあります。 地域予算の制度は、数年前に2か年分をまとめて提案することができるように改正になり、事業のスケールメリットや事業内容検討スケジュールの考慮が図られましたが、その反面、事業アイデア発案から2年後の実施となるので、着手までのスピードが鈍化したともいえます。しかし、これらの制度上のメリット、デメリットも考慮したうえで、あくまでも現行の制度に従って、制度の範囲内で、地域予算提案事業計画をまとめなければなりませんので、これまでの協議の経緯も踏まえご理解いただきますようお願いいたします。
B 委員	今回についてはここまでまとまっている段階ですので、状況を理解し賛成します。
会長	他に、ご意見等がありますか。 ないようですので、採決したいと思います。 令和7年度実施分地域予算事業計画書について、資料のとおりとすることに賛成の方は、拍手をお願いいたします。
委員	[拍手多数]

会長	賛成多数ですので、資料のとおり承認し、後日市に提出することとします。
会長	以上で本日の議事は終了とします。
会長	委員の皆さまから何かありますか。
C 委員	さくら通りの桜並木について。クビアカカミキリムシの被害なのかもしれませんが、枯れ枝が目立ち、通行の危険性を感じるほどです。早めに、安全な状態にしてほしいです。将来的にどうするかということもありますが、まずは目立った枯れ枝を早く対処してもらいたいと思います。
A 委員	自治会からも同じような意見が出ています。
B 委員	桜並木を全面的にどうにかするには、かなりの金額がかかると聞きました。そのうえ、日頃の枯れ枝の対応も日々継続的に必要な対応と思います。担当部署も苦慮しているだろうとは思いますが。
事務局	道路河川維持課に、このようなご意見ご要望があったことを伝えます。
会長	他になれば、進行を事務局にお返しします。
事務局	4 その他 (1) 令和 6 年度実施分 地域予算提案事業について（報告） [事務局より説明（プロジェクターを使用）] (2) 大平地域会議だよりについて（連絡（再）） [事務局より説明（プロジェクターを使用）] (3) 令和 7 年度実施分 地域予算事業計画書 提出式 及び 栃木市地域会議連絡調整会議の日程について（連絡（再）） [事務局より説明] (4) 次回 大平地域会議 令和 6 年 8 月 22 日(木)午後 6 時 30 分から プラッツおおひら 2 階 多目的ルーム A 5 閉会

別紙1 出席者、欠席者、事務局職員、その他出席者等

<委員> 出席13名／定員15名

出席	職	氏名	出席	職	氏名
○	会長	藤野 晴彦	○	副会長	藤倉 竜広
○	委員	青木 理恵		委員	阿部 誠
○	委員	荒山 菜穂子	○	委員	伊藤 政博
○	委員	植原 瑞恵	○	委員	尾花 正人
○	委員	川田 健太郎	○	委員	小堀 和子
○	委員	清水 泰子		委員	田村 誠志
○	委員	仲三河 マコト	○	委員	三井 健
○	委員	柳田 和子			

<事務局>

出席	職	氏名
○	大平地域まちづくりセンター 所長（大平地域づくり推進課 課長）	小島 清
○	大平地域まちづくりセンター（大平地域づくり推進課 副主幹）	牧島 聡
○	大平地域まちづくりセンター（大平地域づくり推進課 主査）	三浦 正明
○	大平地域まちづくりセンター（大平地域づくり推進課 主査）	山口 友香

<その他出席者等>

氏名	備考
なし	